

令和7年度 第1回学校関係者評価委員会
兼 信頼される学校づくりのための委員会

- ◎日 時 令和7年6月24日（火）
◎会 場 C24教室
◎参加者 評価委員・校長・教頭・事務長・4部主任・学年主任・学校評価係
◎会 順 14：00～開会のことば・校長より
14：05～評価委員会設置要項説明・学校概況説明，令和7年度年間計画の口頭説明
14：10～各主任より重点目標に対する口頭説明
（教務部）（生徒指導部）（進路指導部）（保健部）（各学年主任）
14：25～質疑・応答，意見交換
14：45～スクールポリシー
14：50～閉会のことば

◎委員からの感想等（まとめ）

- (質問) 中学校では、「個別最適な学び」の充実させるため、タブレットの活用を推進している。高校では、どのようにタブレットを活用しているか。
- (回答) 現在は、一斉授業の場面で使用している。今後、不登校生徒が出た場合は、教室の授業をリアルタイムで別室や自宅にいる生徒が見ることができるように対応していきたい。そのためには、ソフト面、ハード面ともに強化する必要があると思う。
- (意見) 子どもの数が減少しているが、入学者確保のため、尽力してほしい。中学3年生向けの学校説明会に参加した生徒から話を聞くと、R8年度入学生からコースが一新することは、中学生にとってとても魅力的であるようだ。特に、子ども福祉・ライフコース、スポーツ・健康コース、言語・文化・クリエートコースは女子生徒にも人気のようだ。今後、中学生の1日体験入学等で、中学生に対して、もう少しインパクトを与えられれば、来年度の入学者数にも影響があるかもしれない。あと1つ、2つの工夫が必要であると思う。
- (質問) R7年度のパンフレットは、どの地域まで配布予定か。穎娃や指宿など幅広い地域に配布すると入学者も増えるのではないかと思う。
- (回答) 南薩地区の中学校に配布予定である。また、中学生の1日体験入学等や今後の学校説明会でも配布予定である。
- (意見) パンフレットの配布に関して、JRが通っている地域に配布してはどうか。通学圏内であると思う。以前までは、川辺～枕崎間を鹿児島交通のバスが通っていたので、川辺方面からも枕崎高校に通うことができた。しかし、バスが撤退してしまったので、現在は保護者の送迎がないと難しい。コースも一新するので、以前よりも幅広く周知しても良いと思う。
- (質問) R8からコースを変更し、授業数が増えることになると思う。教職員の数は増えるのか。
- (回答) R8年度に入学した生徒が1年生の時は、必修科目等の一斉授業がほとんどである。コースに分かれるのはR9からコースに分かれるため、教員の時間数は増える。今後、教職員課に前もって働きかけていきたい。
- (質問) R8年度入学生からコースが多岐に分かれるが、県内の高校では珍しいか。その差異は枕崎高校の魅力になると思うので、これからも生徒のために頑張してほしい。
- (回答) 県立高校で、コースが7つに分かれるのはあまりないと思う。鶴翔高校で4つ、霧島高校で3つに分かれている。今後も、魅力ある学校を目指し、尽力していきたい。